

抑草剤

ナインG[®]乳剤

有効成分：ニコスルフロン 4%

®は登録商標

250ml
×10本



ナシバとチガヤを
同時に抑制!

【適用作物と使用方法】

作物名	適用雑草名	使用目的	使用時期	1㎡当りの使用量		総使用回数*	使用方法
				薬量(mL)	希釈水量(mL)		
日本芝	チガヤ	-	春夏期芝生育期 (雑草生育期)	0.1~0.15	100~200	3回以内	散布
西洋芝 (パーミューダグラス)		-	芝生育期 (雑草生育期)				
さつき		-	雑草生育期				
日本芝(のしば)	-	草丈の伸長抑制 による刈込軽減	春夏期芝生育期				散布

作物名	適用場所	適用雑草名	使用目的	使用時期	10a当りの使用量		総使用回数*	使用方法
					薬量(mL)	希釈水量(L)		
樹木等	公園、庭園、 堤とう、駐車場、 道路、運動場、宅地、 のり面、鉄道等	多年生 雑草	草丈の伸長 抑制による 刈込軽減	雑草生育期又は 刈込再生期 (草丈30cm以下)	100~150	100~200	3回以内	植栽地を 除く樹木等 の周辺地に 雑草茎葉散布

*本剤およびニコスルフロンを含む農薬の総使用回数

【効果・薬害等の注意】

(1) 一般的注意事項(共通)

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 散布液調製前に容器をよく振ってください。
3. 雑草生育期に薬液が雑草の茎葉全体に均一にかかるように散布してください。
4. 雑草生育期(草丈30cm以下)が、本剤の散布適期であり、雑草が大きくなりすぎると効果が低減するので時期を失ないように散布してください。
5. 散布薬液の飛散によって有用植物に薬害を生じることのないよう十分に注意して散布してください。
6. 流出や土壌浸透により他の作物や有用植物の根に接触する可能性がある場所では使用しないでください。
7. 公園、堤とう等で使用する場合、水源池等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
8. 散布直後の降雨は、効果を低下させるので、天候を見極めて散布してください。
9. 使用后、タンク、ホース、ブーム、ノズル内に薬液が残らないよう散布器具は十分に洗浄し、他の用途に使用する場合、薬害の原因にならないよう注意してください。
10. 散布器具の洗浄水および残りの薬液は河川等に流さず、容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
11. 使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

(2) 樹木等で使用する場合は、一般的注意事項の他に、次の事項に注意。

広葉雑草のうちセイタカアワダチソウ、ヨメナ、ヨモギには効果が劣るので、これらの雑草が優占する場所での使用はさけてください。

(3) 日本芝・パーミューダグラスで使用する場合は、一般的注意事項の他に、次の事項に注意。

1. 寒地型西洋芝では薬害を生じるので使用しないでください。特にゴルフ場で寒地型西洋芝を使用しているグリーンやティーランド周辺では使用しないでください。
2. 芝の生育が劣っている場合や生育初期に使用する場合、葉に黄変を生じることがありますが、その後の生育に影響はありません。
3. 萌芽期や極端な低温時には、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
4. 日本芝・パーミューダグラスにはターフを形成してから使用してください。
5. 散布むらがあると芝の生育にむらが生じるので、均一に散布してください。

【安全使用上の注意】

1. 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
2. 皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
3. 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするともに衣服を交換してください。
4. 作業時に着用していた衣服等は、他のものとは分けて洗濯してください。
5. かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意してください。
6. 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中および散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう、縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
7. 使用残りの薬剤は、必ず安全な場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

ISK 石原バイオサイエンス株式会社
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



※本印刷物は2024年4月時点での知見に基づいて作成しています。

西洋芝、樹木等への影響について

特長

特長1 チガヤ、ススキ等の多年生イネ科雑草の生育を長く、強く抑制。

特長2 ナインG乳剤を使用することで、チガヤやススキなどの多年生イネ科雑草の伸長が抑制され、景観を維持しながら草刈および刈り草の除去等の管理場面の省力化が期待できます。

特長3 雑草を完全に枯殺せず、のり面等の裸地化を防ぐため、土地流亡を抑止でき、のり面が保護されます。

成分・性状

- 一般名…… ニコスルフロ
- 試験番号…… SL-950
- 有効成分含有量…… 4.0%
- 性状…… 類白色粘稠懸濁液体
- 系統…… スルホニルウレア系
- 化学名…… 2-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-N,N-ジメチルニコチンアミド

人畜毒性 (製剤)	普通物*	急性経口毒性	ラット♂♀	LD ₅₀ >5000mg/kg
		急性経皮毒性	ラット♂♀	LD ₅₀ >2000mg/kg
		急性吸入毒性	ラット♂♀	LC ₅₀ >1.18mg/l(4hr)
		眼刺激性	ウサギ	刺激性なし
		皮膚刺激性	ウサギ	弱い刺激性あり
		皮膚感作性	モルモット	感作性なし
水生生物 への影響 (製剤)		ニジマス		LC ₅₀ 49mg/l(96hr)
		オオミジンコ		EC ₅₀ 177mg/l(48hr)
		藻類		ErC ₅₀ >100mg/l(72hr)
		コイ		LC ₅₀ 47.3mg/l(96hr)

* 毒劇物に該当しないものを指している通称

抑草試験事例 試験場所：千葉県ゴルフ場

2002年度(公財)日本植物調節剤研究協会委託試験 試験場所：日植調研究所 散布日：6月5日 調査日：7月29日(処理54日後)



刈込み回数の減少は管理コストの低減、
また作業リスク(事故や周囲への騒音など)の減少にもつながります

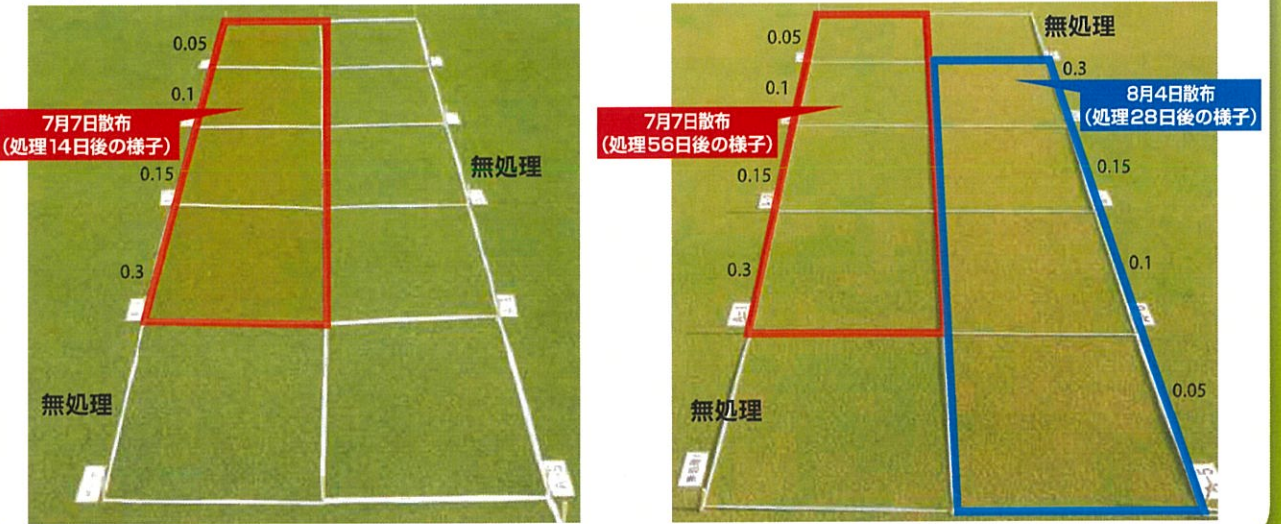
① 西洋芝への影響

ベントグラスなどの寒地型西洋芝は本剤に対して高い感受性を示します。このため、極めて低濃度の薬液が茎葉部にかかっても黄化や生育抑制などの薬害が生じることがあります。ベントグリーンのゴルフ場で本剤を使用する際には、下記の注意事項を厳守してください。

注意事項

- ベントグリーン周辺での散布はさけ、ベントグリーンから少なくとも50m以上離して散布してください。
- ナインG乳剤散布後、芝生が乾いていない状態での立ち入りは控えるようにしてください。また、散布翌日の朝露が残っている状態での立ち入りは控えてください。
- ベントグリーンへの流れ込みが予想される傾斜面での使用はさけてください。
- ベントグリーンヘドリフトしないように十分注意してください。
- ナインG乳剤の散布に使用したタンク車、ホース等は散布終了後に十分に洗浄してください。
- ナインG乳剤の散布中に使用した靴でベントグリーンに立ち入らないよう注意してください。
- ベントグリーンに入る管理機械等は、ナインG乳剤散布エリアを通過しないように注意してください。

西洋芝での散布試験事例 試験場所：千葉県ゴルフ場



② 各種樹木等への影響試験

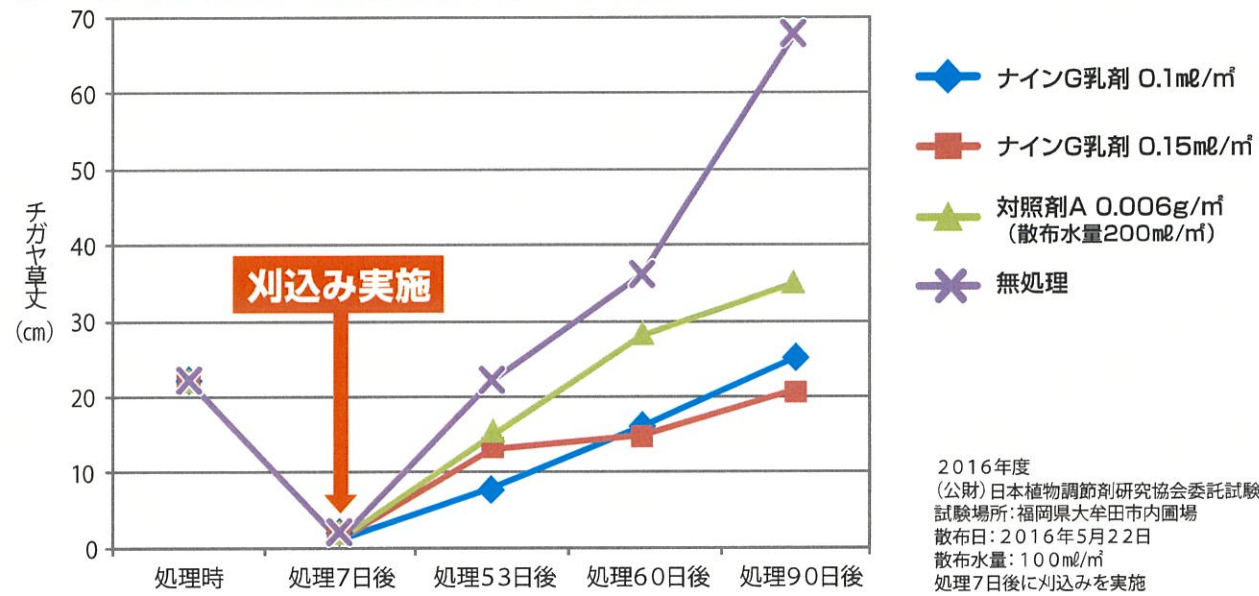
右記の各種樹木等には影響は見られませんが、散布地周辺に植栽されている樹木、花き類等には直接薬液がかからないように注意してください。

	茎葉	土壌	茎葉	土壌
常緑樹	サザンカ	○	ヤマモモ	○
	サツキ・ツツジ類	○	ツバキ	○
	ベニカナメ	○	ヒマラヤシーダ	○
	キョウチクトウ	○	ハクチョウゲ	○
	スギ	○	ヒラドツツジ	○
	ヒノキ	○	サンゴジュ	○
	キンモクセイ	○	シラカシ	○
	マメツゲ	○	カイツカイブキ	○
	アベリア	○	ビャクシン	○
	コノテガシワ	○	クスノキ	○
落葉樹	サルズベリ	○	ドウダンツツジ	○
	サクラ	○	ニシキギ	○
	ハナミズキ	○	アジサイ	○
他	○	リウノヒゲ	○	

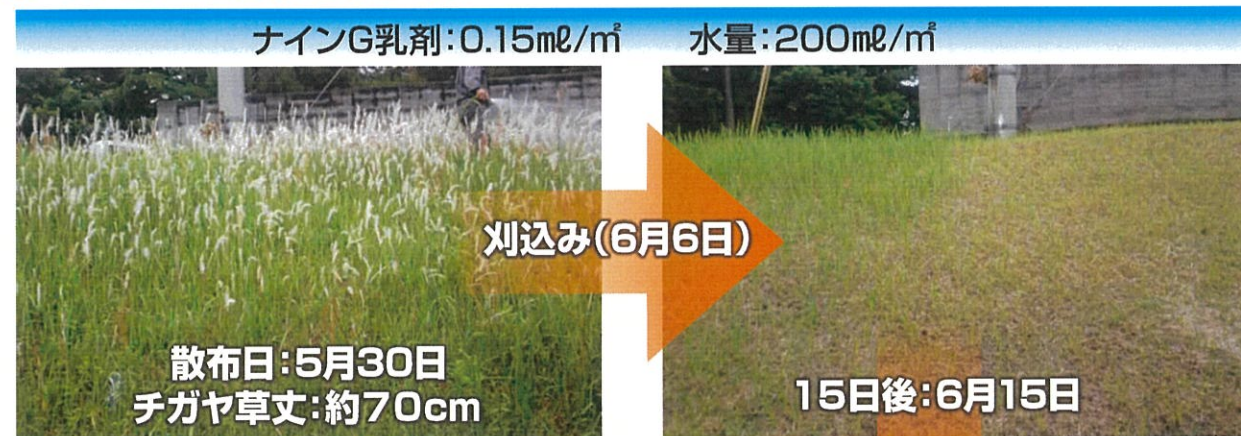
(公財)日本植物調節剤研究協会委託試験(2015年,2019年,2020年)
処理薬量:
茎葉…ナインG乳剤0.15ml/m² 茎葉に直接散布
土壌…ナインG乳剤0.3ml/m² 株元土壌処理

各種試験データ (チガヤに対する伸長抑制効果)

① 公式委託試験成績(芝草品種名:のしば)



② 現地圃場試験事例 2015年 兵庫県ゴルフ場



③ 現地圃場試験事例 2015年 岡山県ゴルフ場 散布日:2015年5月20日 散布水量:100ml/m²

